

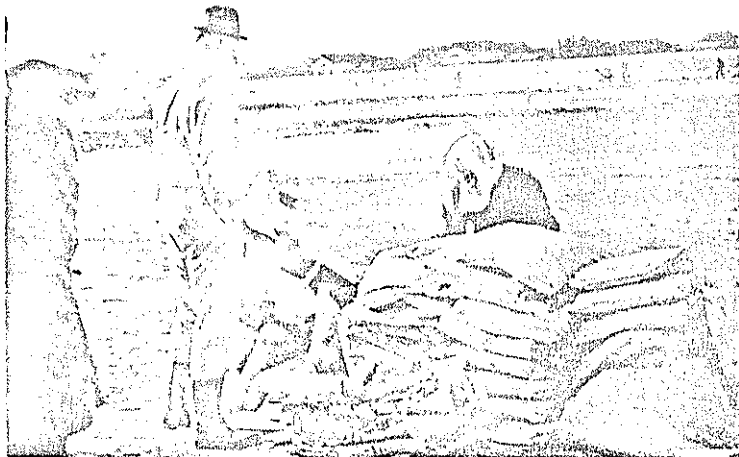
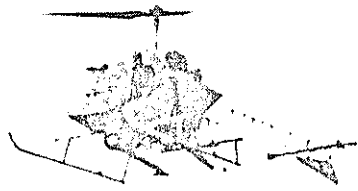


THE KŌHŌ NANKOKU

広報 南国

昭和41年3月1日
 編集発行
 南国市広報委員会
 事務所
 高知県南国市役所内
 (〒 2111)
 印刷 川北印刷株式会社
 (〒 3151・有線155-11)

空から防除



豊 かなみのり

へ のため に

ぼつぼつ稲作地帯では、たんぼにお百姓さんの姿がみられるようになりました。

昨年の冷害にめげず、親まきに荒耕にと、ただ黙々と忍耐強く、勤労の汗を流しているのをみれば頭が下がります。

ところでことしも稲の害虫を駆除するための空中防除が、4月なかごろくりひろげられます。

この空中防除は、もう近代農業での春の風物詩の一つになったといえそうです。

ある。▼しかし、ふたをあけてみると、その希望と期待はすべて裏切られた状態に市の財政はあるという、赤字解消中の大きな事業のほとんどは、制債につく制債により行なわれたものである。ところで市制時の財政における制債そのものは、赤字とは見なさないというしきたりがある。とはいってそれが債務でないというものではなく、その償還金が赤字とみなされるものである。現在の市の財政の負担は、いまに始まったことではないが、県に対する負担の累積が相当額にはなっている。▼潜在赤字が千万円といわれている。▼市民に聞かされたと思われていた市の財政は、まだ自分の問は苦しいやうにがっかりすることは驚きである。しかし、市長は市民のしあわせのために、市としてゆくことを誓っている。



ことし一年で赤字は解消されるといわれ、市民はなにかほっとした気持ちとともにごんごんに希望と期待をきけていたまうであ

3月の人口

＝2月の異動＝

出生	23	死亡	34
転入	187	転出	115
2月末の人口	42,557		
世帯数			
2月末	11,398		